

オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」とは

オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、「地球温暖化防止特別区共同事業」と「市町村共同事業 みどり東京プロジェクト」を一体化し、東京の自然環境の保護、地球温暖化の防止を目的に、平成 19 年度にスタートした事業です。

平成 19(2007)年 10 月に発表した「みどり東京・温暖化防止プロジェクト共同宣言」に基づき、東京の 62 市区町村が共同してさまざまな事業に取り組んでいます。62 市区町村の共同の輪を大きく広げることによって、各自治体や地域の特性に応じた自然環境の保護、地球温暖化対策を推進します。また平成 21(2009)年 2 月には、「レジ袋削減に関する共同アピール」を発表しました。

平成 22 年度「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の取り組み

共通啓発物品の作成・配布



「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の普及、地球温暖化防止を図るため、グリーンカーテン用のタネ（ゴーヤ）を各市区町村に配布しました。

温室効果ガス算定手法の共有化

区市共通版温室効果ガス標準算定手法により、区・市・町の温室効果ガス排出量を算定し、公表しました。西多摩郡 3 町村（日の出町・奥多摩町・檜原村）も算定対象に拡大しました。

レジ袋削減キャンペーン

「レジ袋削減に関する共同アピール」に基づき、ポスター、ラジオ、市民会議、自治体・企業の取材等を利用し、レジ袋削減に向けた普及・啓発を実施しました。



ホームページの充実

みどり東京・温暖化防止プロジェクトのホームページを開設し、本プロジェクトの情報や、市区町村の環境イベント等の情報を提供しています。
<http://all62.jp>

市区町村職員共同研修



市区町村職員対象の研修として、「カーボン・オフセット入門研修」と「森林セラピー体験研修」を実施しました。

カーボン・オフセットの研究

基礎自治体における取り組み事例調査やアンケート調査を行い、カーボン・オフセットの具体化などを検討しました。

- ・ガイドブックの検討
- ・プラットフォームの検討
- ・自治体間モデルの検討
- ・温室効果ガス算定との整理検討

みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金交付



市区町村が実施する自然環境保護、地球温暖化防止対策事業に対して、各団体 150 万円を上限とする助成金を交付しました。

みどり体験交流事業



平成 22 年 6 月から平成 23 年 2 月に、子どもたちが東京都内の様々な自然、文化や地球温暖化防止の取り組みを体験し、森との関わりや都会の中の水と緑の大切さを学びました。

みんなで環境を考える共同行動の実施



平成 23 年 1 月 23 日に、TOKYO EARTH WORKERS collection【みんなで環境を考える共同行動】を開催しました。環境活動コンテストと「クリエイティブコンテスト（アート作品・ミュージック作品）」を行いました。

（仮称）共同行動参加システムの実施設計及び構築

平成 21 年度に作成した「（仮称）共同行動参加システム基本計画」の検証を実施しました。



「シーナ」は、環境アニメーション「かれんと不思議の森」のイメージキャラクターです。

オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

平成 23 年度事業の概要

CO₂削減につながる活動の普及・
省エネルギーの促進・
温室効果ガスの排出抑制

■みどりの保全・地球温暖化防止に向けた普及・啓発の推進

- みどりの保全や地球温暖化防止に向けた意識向上や実践行動につなげるための普及・啓発を行います。
- 62 市区町村に共通啓発物品としてのグリーンカーテン用のタネを配布します。

■都内区・市・町の温室効果ガス排出量算定手法の共有化推進

- 区市共通版の標準算定手法により、区・市・町の温室効果ガス排出量を算定し、公表します。また、島しょ地域について、地域特性に応じた温室効果ガス算定手法を確立していきます。

■レジ袋削減キャンペーン

- 東京多摩産材を活用した、レジカウンター設置用啓発スタンドを店舗へ配付するキャンペーンを実施し、各市区町村の取り組みの効果を高めます。

みどりの保全と地球温暖化防止対策を
推進するための連携体制構築

■各団体の実施する事業との連携

- 62 市区町村の実施する環境イベント等と連携した取り組みを行います。
- 62 市区町村がそれぞれ実施する、みどりの保全・温暖化防止に関する事業に対して、1 市区町村 150 万円を限度として助成します。
- エコプロダクツ 2011 に出展します。
- 「チャレンジ25キャンペーン（旧チーム・マイナス6%）」等との連携を図ります。

■ホームページの充実（ホームページ ⇒ <http://all62.jp/>）

- 62 市区町村の連携をさらに深めるため、事業や活動の紹介等、関係情報の充実を図ります。
- 「（仮称）共同行動参加システム」の導入と合わせてリニューアルします。

■市区町村職員共同研修の実施

- 職員研修所等と連携し、専門的な知識、技能を修得する研修を実施し、各市区町村の環境関連施策および地球温暖化防止施策の向上を図ります。

■体験型一般公開講座

- 東京の自然を森林セラピーなどで体験・再発見し、都民の地球温暖化防止や自然保護に対する意識を養い、また都民の交流を通して環境に配慮した生活や行動を促していきます。

■カーボン・オフセットの研究

- カーボン・オフセットの実証的な研究・検討を行います。また、カーボン・オフセットクレジットを購入して 62 市区町村の具体的な取組みに寄与します。

人々が、環境を考え、
行動できる場の設定

■みどり体験交流事業助成金

- 各市区町村が実施する、都内在住の小学生を対象にした、東京の自然を体験する体験型環境教育事業に対し、助成金を交付します。

■みんなで環境を考える共同行動の実施

- 企業や学校、地域関係団体等の環境に係る活動について、審査会（コンテスト）を開催し、それぞれの活動を魅力的に応援し、みんなで環境を考える機運および活動の質を高めます。

■（仮称）共同行動参加システムの実施設計

- 平成 21 年度作成の「（仮称）共同行動参加システムの基本計画」に及び平成 22 年度実施の検証結果に基づき、現ホームページに新たなコンテンツを導入し、運用・保守を行います。